

13 子育て支援

60 子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる。

61 京都では、子どものいのちと人権が大切にされている。

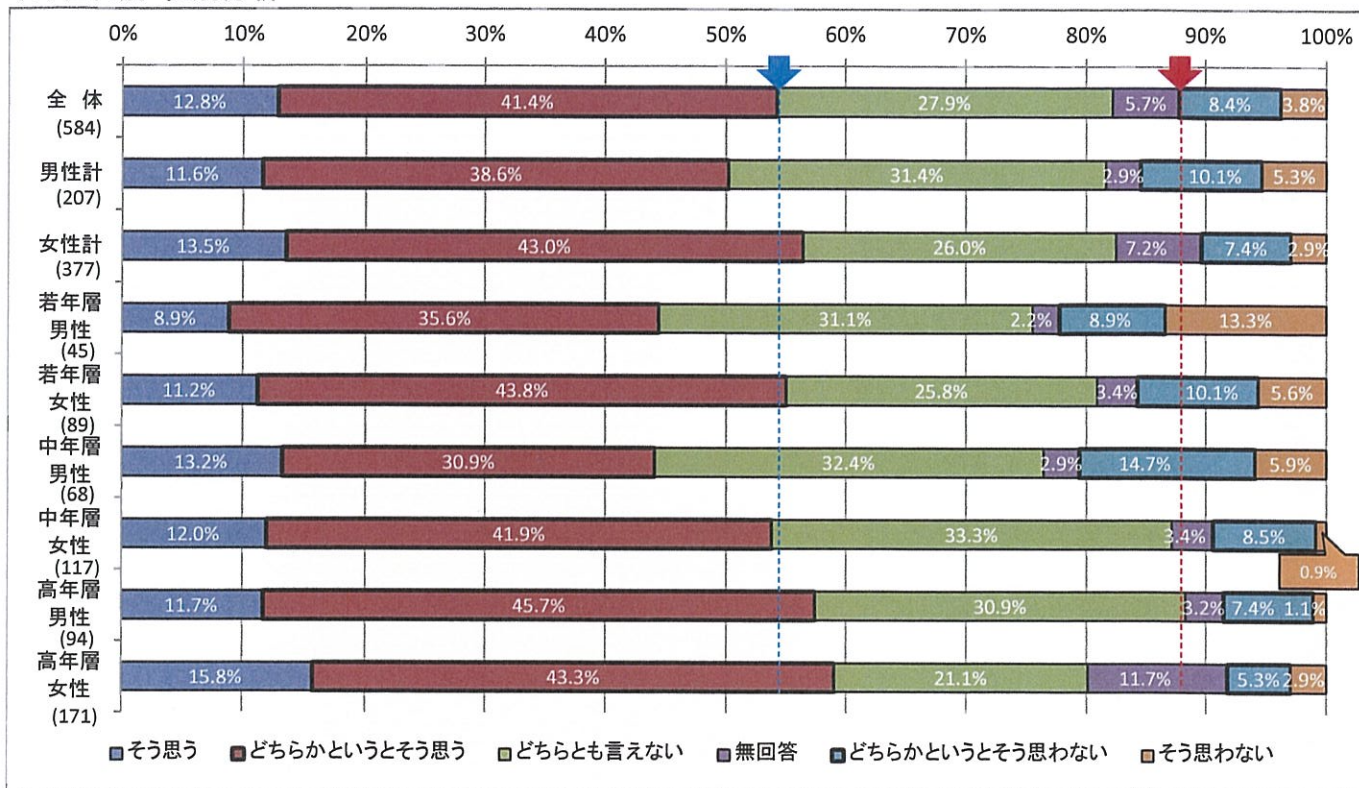
62 必要なときに健康相談を受けたり、病院に行けたり、安心して子どもを生き育てることができる。

63 働き方の見直しや男性の育児参加など、仕事と子育ての両立に取り組むひとや企業が増えている。

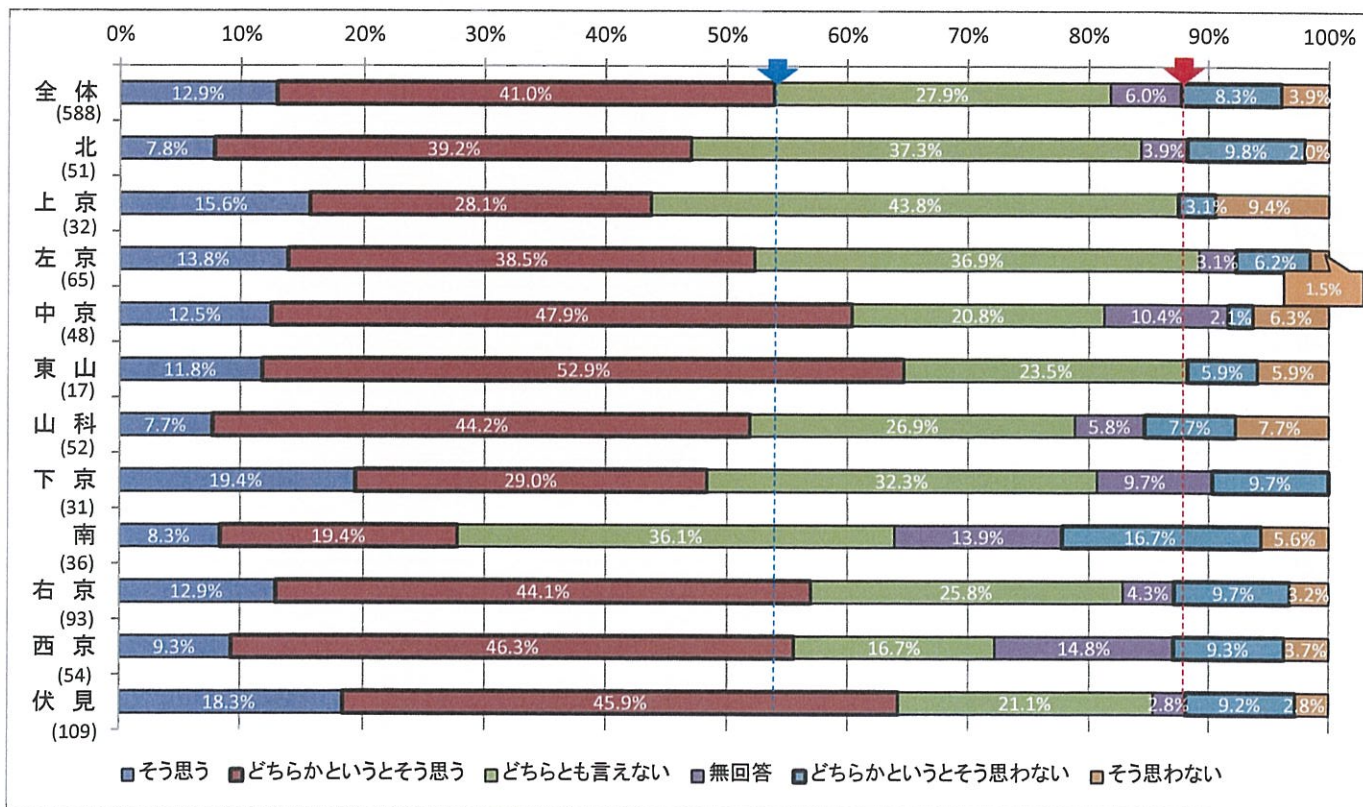
64 子どもたちが安心して過ごせる居場所や遊び場が身近にある。

60 子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

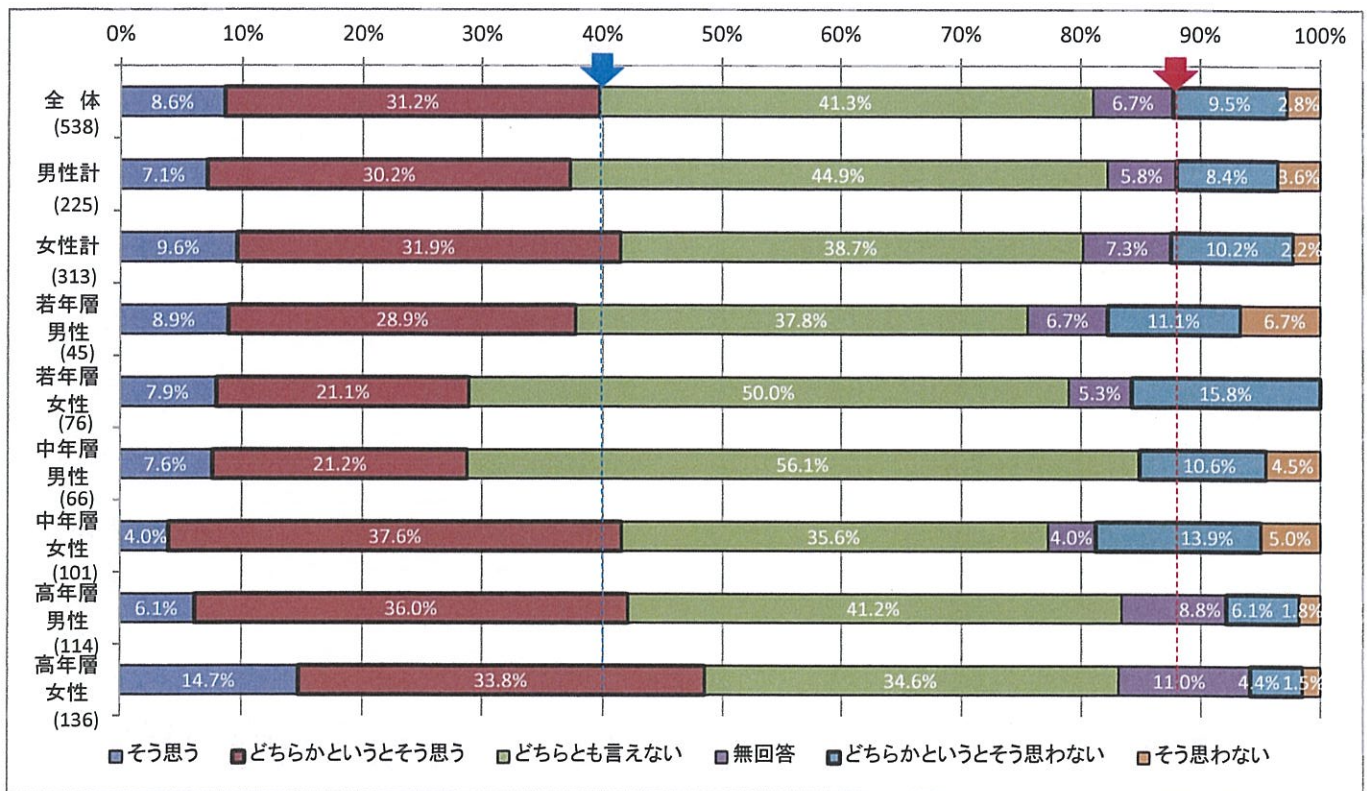


(3) コメント

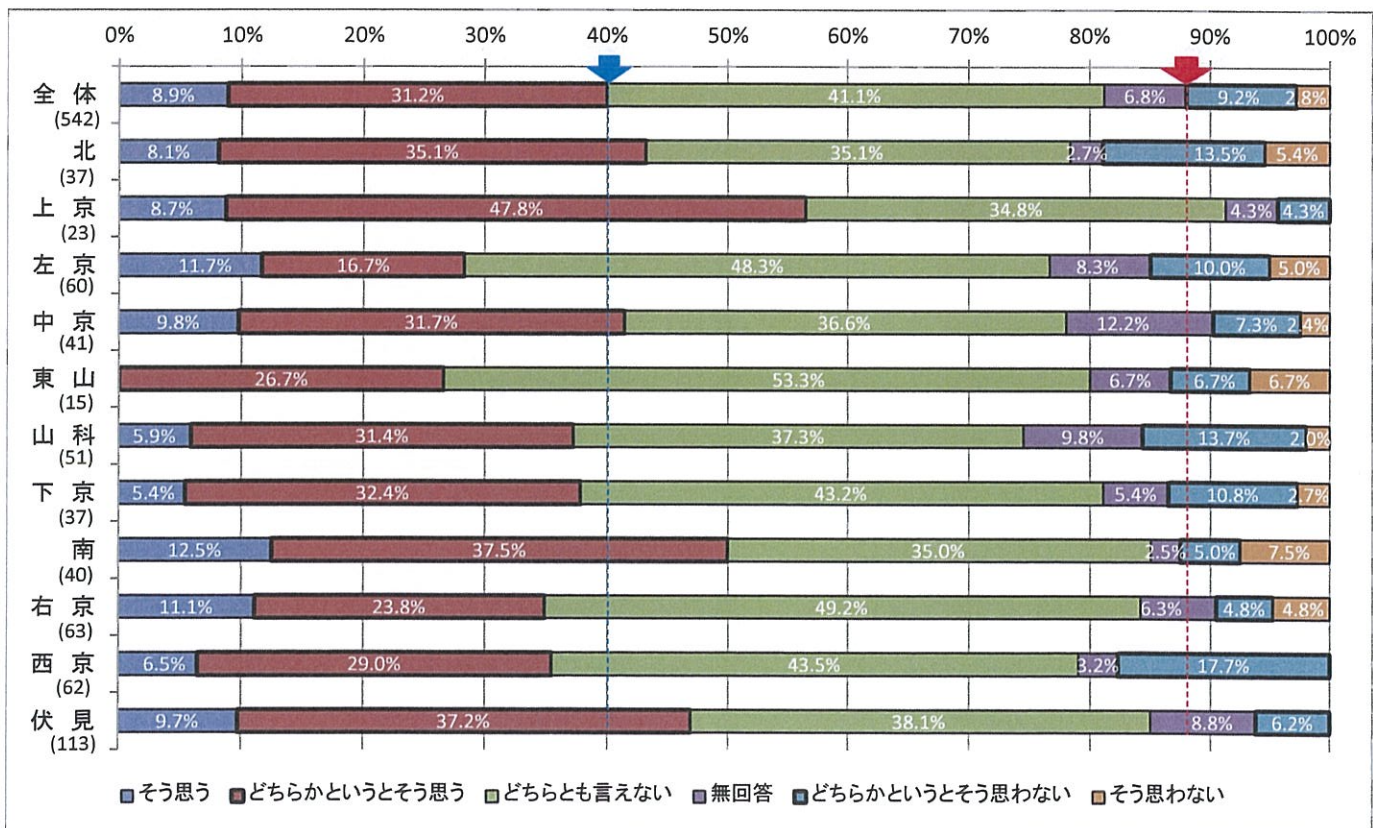
全体的には、肯定的な回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、女性の方が肯定的な回答の割合が高く、男性の方が否定的な回答の割合が高かった。
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合では、大きな差は見られなかった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性及び中年層男性において高かった。
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、東山区、伏見区及び中京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、南区において高かった。

61 京都では、子どものいのちと人権が大切にされている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析



(3) コメント

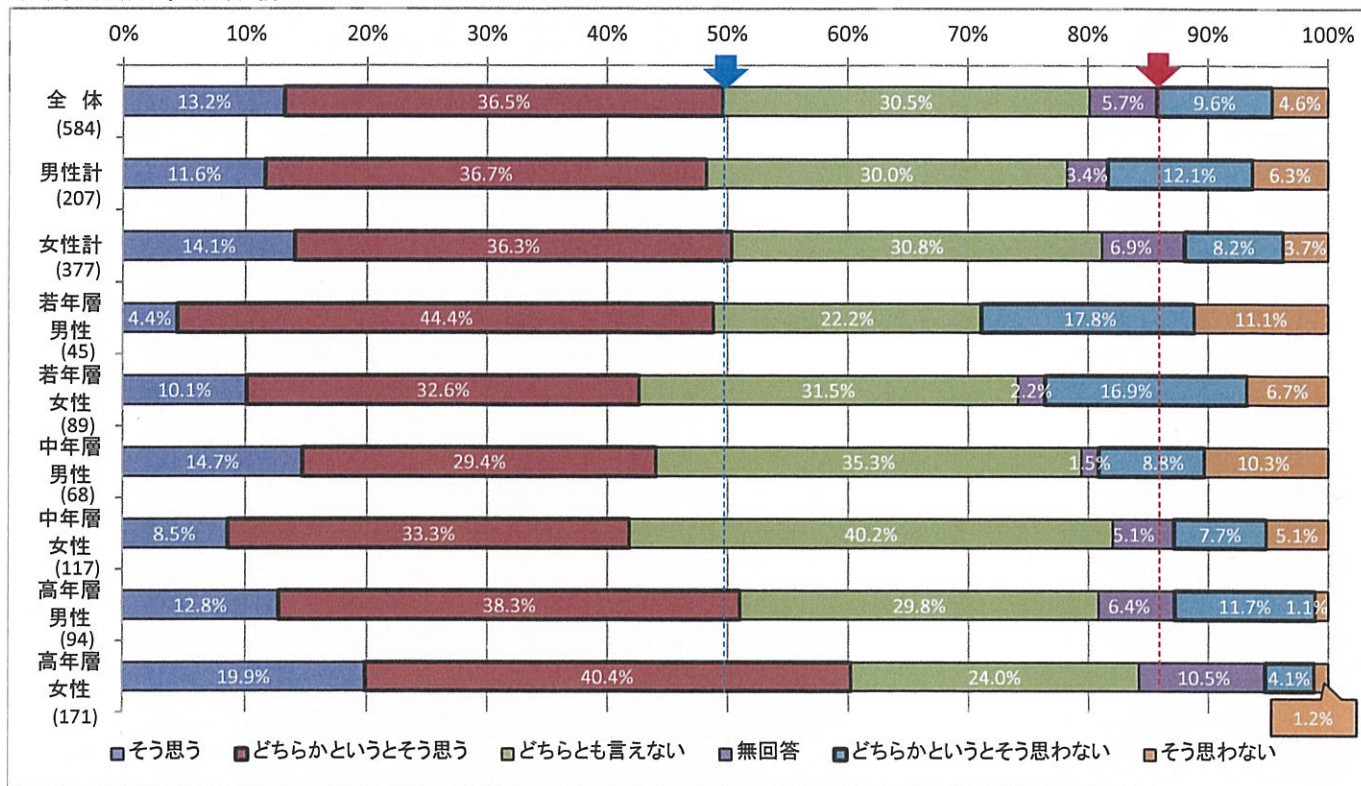
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。

世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、中年層女性及び若年層男性において高かった。

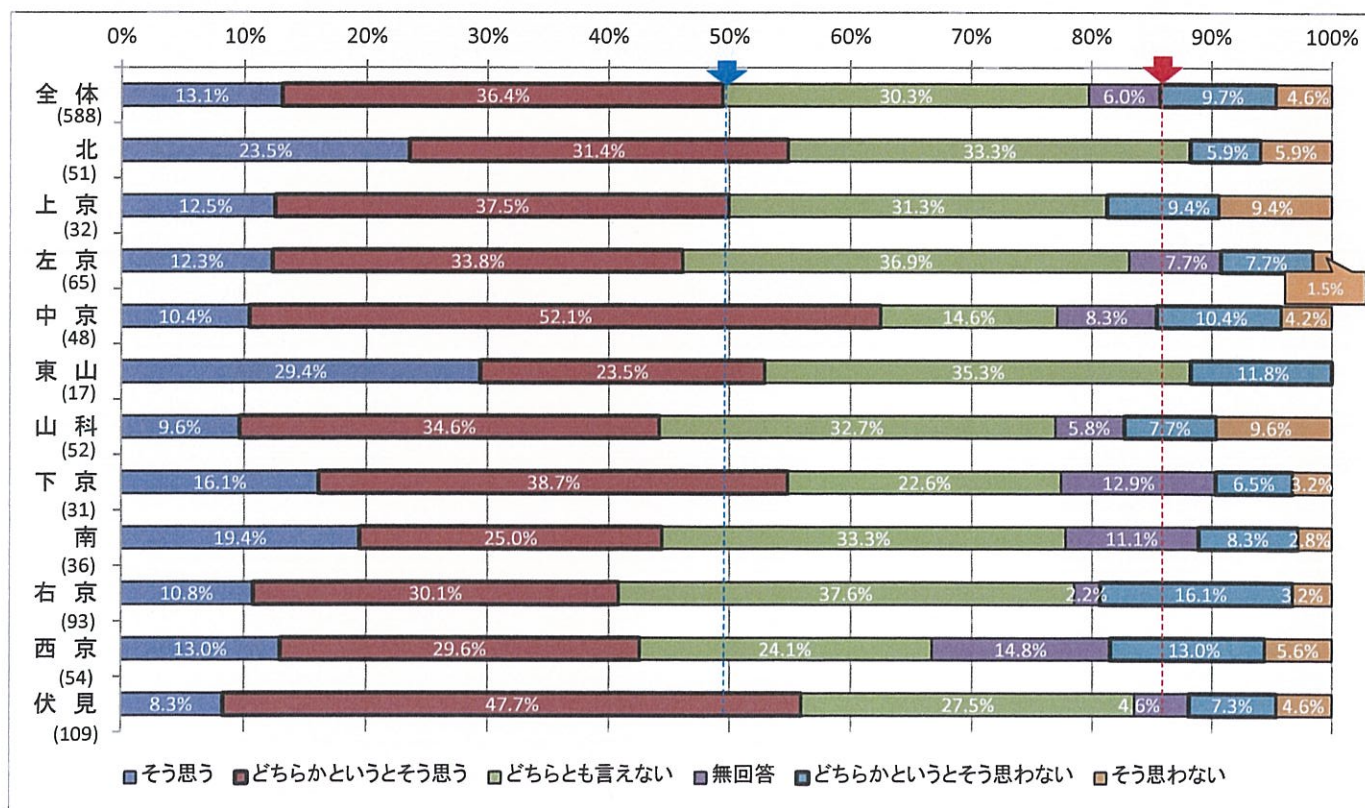
居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、上京区、南区及び伏見区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、北区及び西京区において高かった。

62 必要なときに健康相談を受けたり、病院に行けたり、安心して子どもを生み育てることができる。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析



(3) コメント

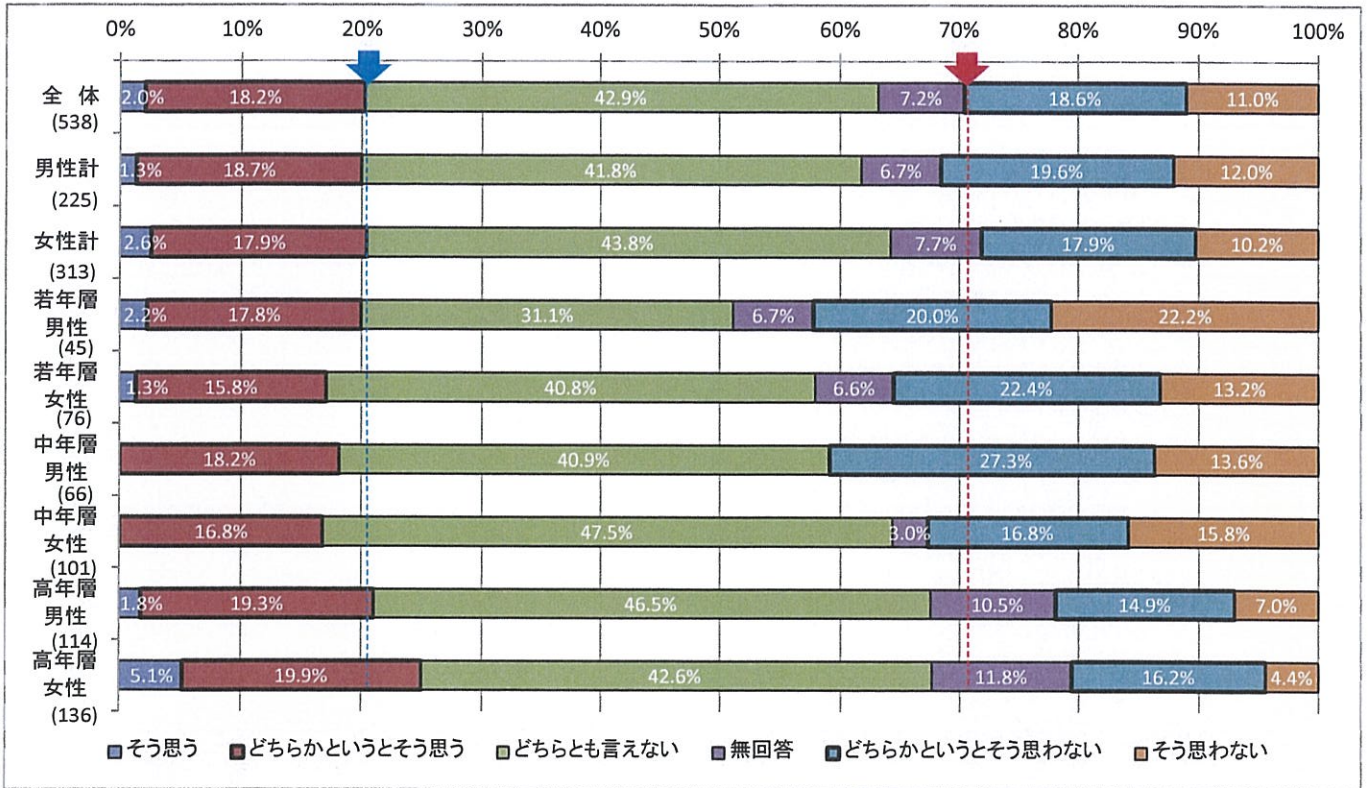
全体的には、肯定的な回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、男性の方が否定的な回答の割合が高かった。

世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性及び若年層女性において高かった。

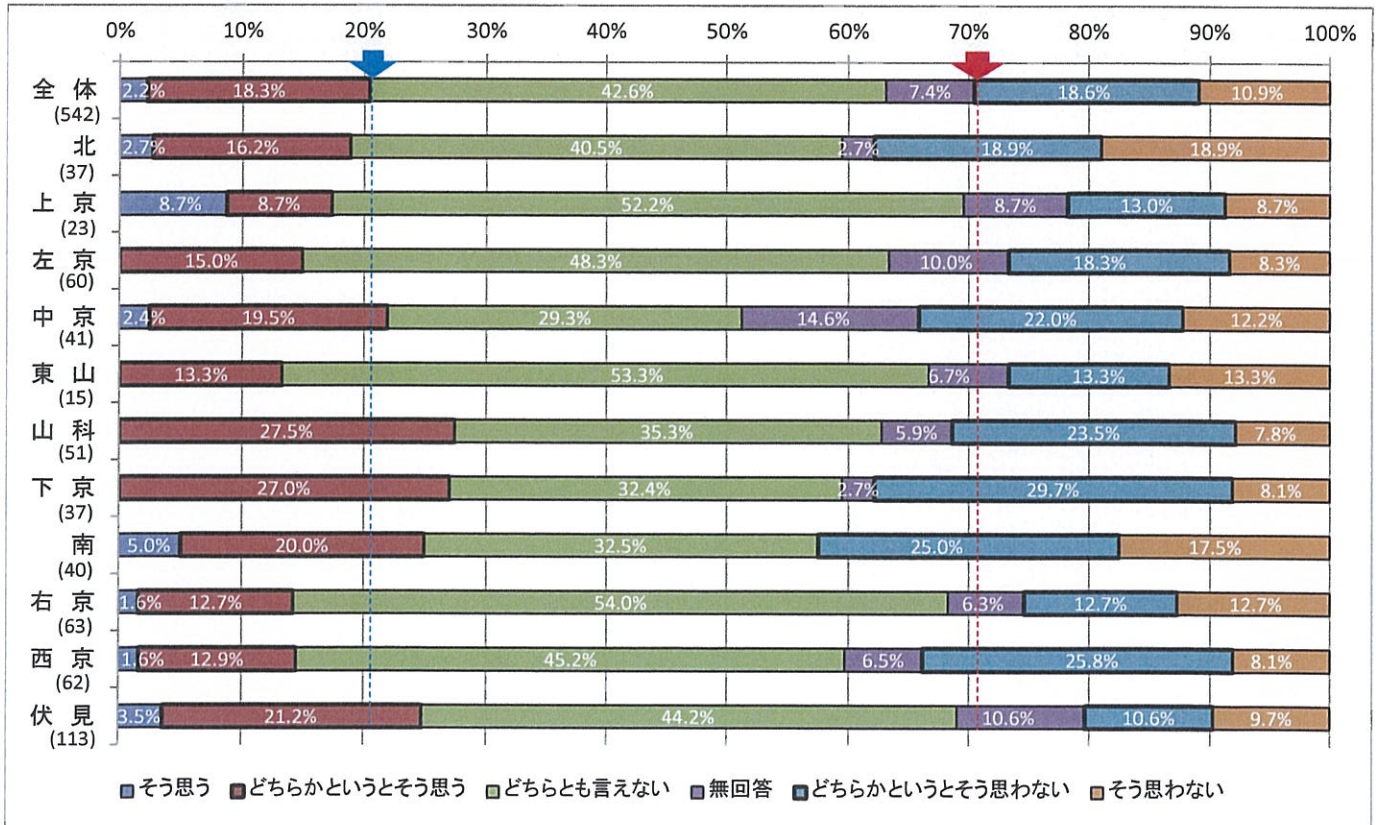
居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、中京区、伏見区、北区及び下京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、右京区において高かった。

63 働き方の見直しや男性の育児参加など、仕事と子育ての両立に取り組むひとや企業が増えている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

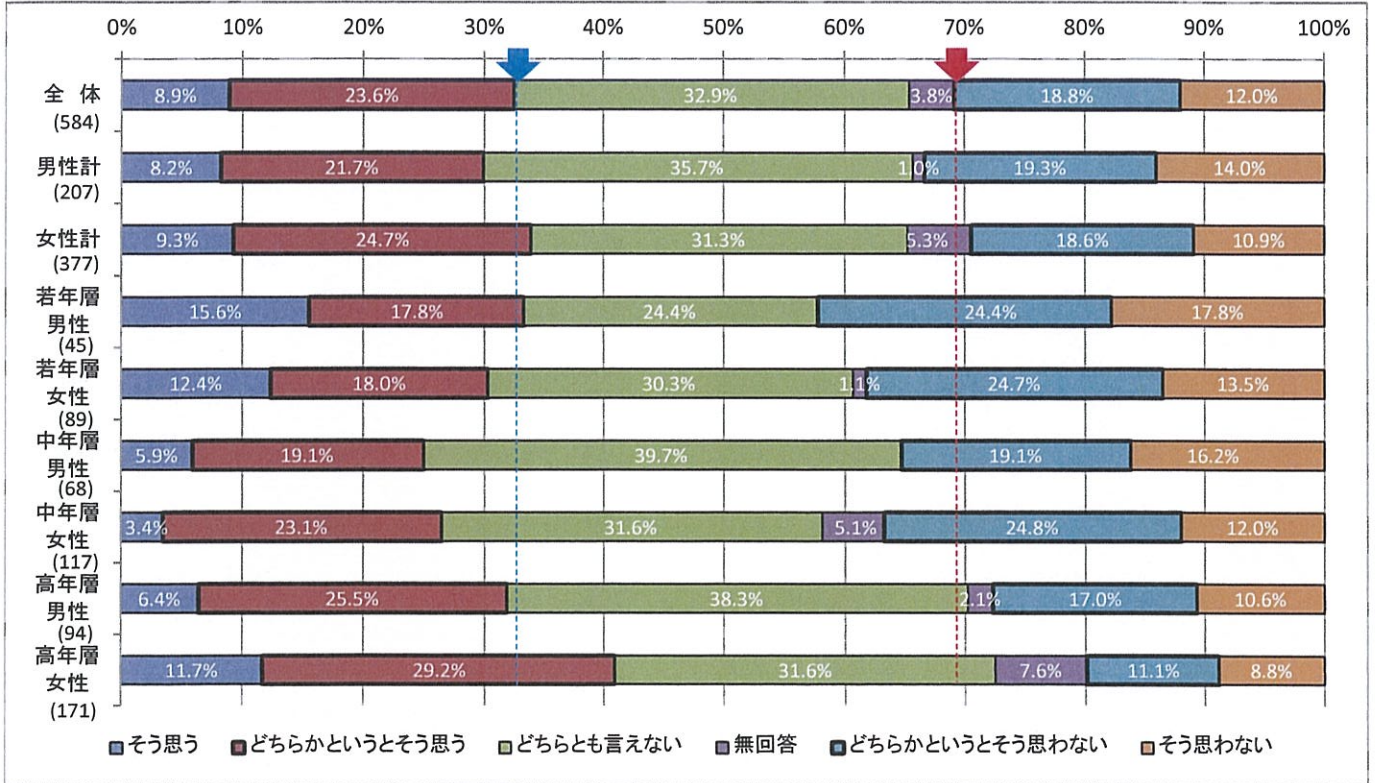


(3) コメント

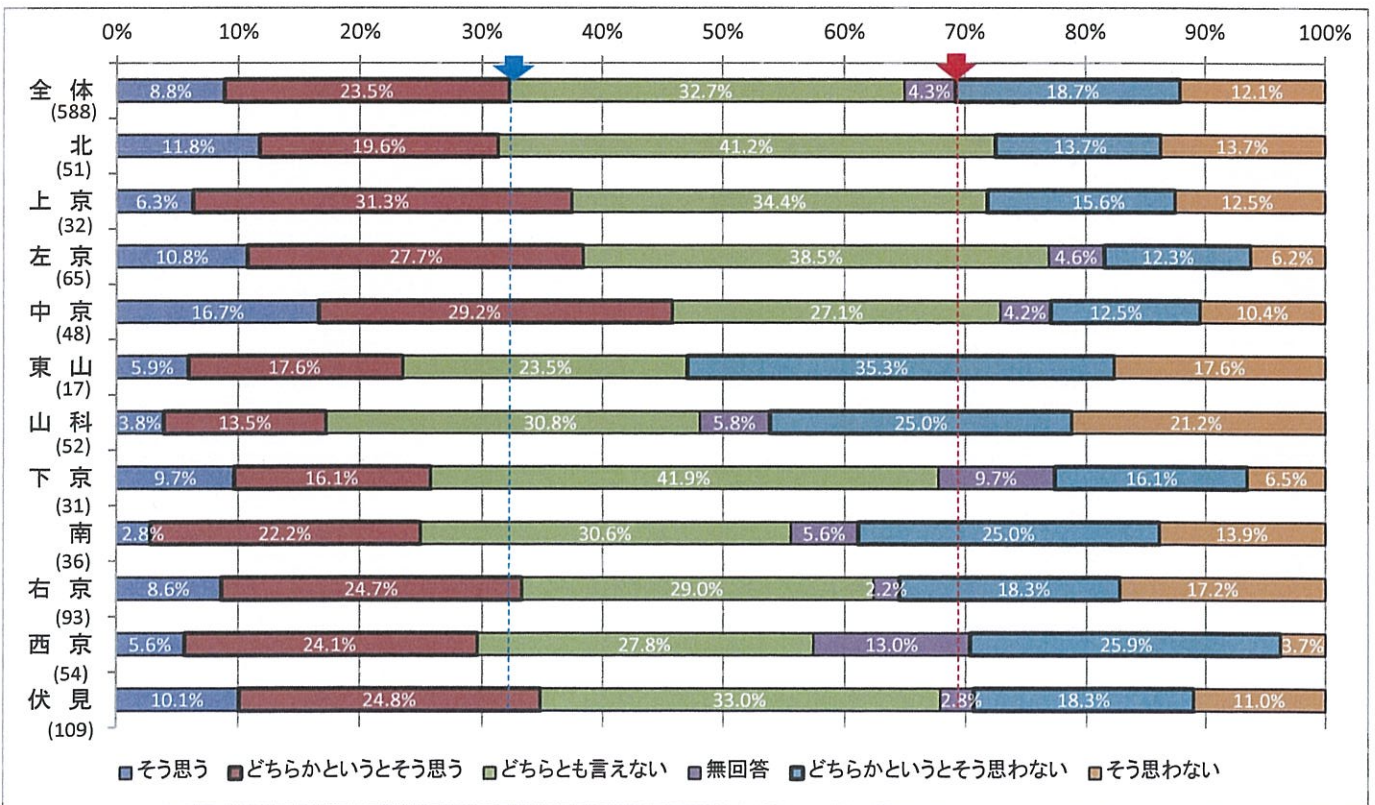
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合では、大きな差は見られなかった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性、中年層男性及び若年層女性において高かった。
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、山科区及び下京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、南区、北区及び下京区において高かった。

64 子どもたちが安心して過ごせる居場所や遊び場が身近にある。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析



(3) コメント

全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。

世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性、若年層女性及び中年層女性において高かった。

居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、中京区、左京区及び上京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、東山区、山科区及び南区において高く、中でも東山区の数値は50%を超えた。